



鶺鴒三小だより 9月号

第Ⅱ期（8月28日～10月10日）が始まりました！

夏休みが終わり、学校に元気な子どもたちの声が戻ってきました。40日間の夏休み、子どもたちは、それぞれのご家庭でいろいろな体験をしたり、新しいことに挑戦したりと楽しく過ごすことができたのではないのでしょうか。夏休み明け初日は、第Ⅱ期に頑張ることについて、以下のことを話しました。

【学習面】

- 授業に集中しよう
(話を最後まで聞く・他ごとをしない)
- たくさん発表しよう

【生活面】

- 美しい言葉づかいをしよう
- 友達やまわりの人を大切にしよう
- 友達の良いところを見つけよう

今後、暑さも和らぎ、学習に取り組みやすくなるため、学習面では、特に授業に集中すること、生活面では、相手を大切にできる言動を大切にしていくことを伝えました。今期は、大変短いですが、これらのことを各学級で取り組んで、成果を残し、第Ⅲにつなげていきたいと思います。

各学級では、「たからもの発表会」が行われました。一人一人、自分のたからもの（夏休みがんばったことや夏休みの思い出）を話しました。輪になってゲーム方式で発表し合ったり、前で一人ずつ発表したりと学級それぞれのやり方で行われました。



サイエンスワールド講座 わくわくしたよ！ 5、6年生 9月9日

本校では、毎年、岐阜県先端科学技術体験センターの方から子どもたちに学校ではできないような実験や体験をさせていただき、化学に対する興味・関心を高めています。

5年生は、「カリウム」や「ストロンチウム」などの液体を使い、色の変化を見る実験や体験。6年生は、「液体ちっ素」による物体の変化を見る実験や体験です。どちらの実験も化学反応を目の前で見たり、実際に触って確かめたりすることができて、子どもたちからは、「わあーすごい！」や「なんで？」など化学の不思議を体験することができました。



【子どもの感想より】・実験を見るのは、どうなるのかワクワクしてとっても楽しかったです。

・この体験で、液体ちっ素などにたくさん興味がわいてきました。この経験をもとに、自主学習などでたくさん調べ、もっと理科の時間にちゃんと考えられるようにしたいです。